

「日鏡外会誌」第13巻総目次

(2008年第1号～第6号)

数字は通巻頁, ()内は号数を示す.

特 集

1号 進行大腸癌に対する腹腔鏡下手術—新たな展開

〔エディトリアル〕 進行大腸癌に対する腹腔鏡下手術

北野正剛45(1)

進行結腸癌に対する腹腔鏡下手術

—厚生労働省班研究に基づく本邦の現況—

猪股雅史・衛藤 剛・白石 憲男

北野正剛・小西文雄・杉原健一

渡邊昌彦・森谷宜皓47(1)

本邦における直腸癌に対する腹腔鏡下手術の現況

—腹腔鏡大腸切除研究会多施設共同研究—

中村隆俊・渡邊昌彦55(1)

進行大腸癌に対する腹腔鏡下手術の低侵襲性および患者 QOL

長谷川博俊・石井良幸・遠藤高志

落合大樹・尾之内誠基・迫田哲平

今井 俊・北川雄光61(1)

右側結腸進行癌に対する腹腔鏡下右半結腸切除術の手技のポイント

山本聖一郎・藤田 伸・赤須孝之

小林 豊・山口智弘・森谷宜皓67(1)

横行結腸・下行結腸の進行癌に対する腹腔鏡下手術

—安全なリンパ節郭清のポイント—

田中淳一・石田文生・遠藤俊吾

日高英二・橋本雅彦・齋藤由理

池原貴志子・工藤進英75(1)

S状結腸・直腸進行癌に対する腹腔鏡下手術の手技のポイント

池田 聡・岡島正純・吉満政義

檜井孝夫・吉田 誠・住谷大輔

高倉有二・竹田春華83(1)

内視鏡外科手術ガイドラインにおける進行大腸癌の位置づけ

奥田準二・谷川允彦89(1)

大腸における技術認定制度の現況

小西文雄95(1)

2号 腹腔鏡下胃癌手術における工夫

〔エディトリアル〕 腹腔鏡下リンパ節郭清の精度向上と安全性の高い再建法のために

宇山一朗149(2)

腹腔鏡下幽門側胃切除術における D1+ β リンパ節郭清の工夫

松井英男・岡本祐一・鍋島一仁

石津和洋・石井明子・近藤泰理

生越喬二・幕内博康151(2)

腹腔鏡下幽門側胃切除術における D2 リンパ節郭清

谷村愼哉・東野正幸・福長洋介

竹村雅至・田中芳憲・藤原有史

松田恭典157(2)

腹腔鏡下胃全摘術における D2 リンパ節郭清の工夫

能城浩和・石川幹真・内山明彦

田中 雅夫161(2)

腹腔鏡補助下幽門保存胃切除術におけるリンパ節郭清の工夫

比企直樹・福永 哲・山口俊晴

大山繁和・瀬戸泰之・徳永正則

布部創也・武藤徹一郎167(2)

腹腔鏡下胃切除術における神経温存手術の工夫

加藤敬二・小嶋一幸・山田博之

井ノ口幹人・円城寺恩・梶田浩文

河野辰幸・杉原健一177(2)

腹腔鏡下幽門側胃切除後の再建法の工夫

坂口善久・池田 貯183(2)

腹腔鏡下食道消化管吻合術の実際

谷口桂三・古田晋平・稲葉一樹

平松良浩・石田善敬・磯垣 淳

金谷誠一郎・宇山一郎……………191(2)

3号 甲状腺疾患に対する内視鏡下手術

—われわれはこうしている—

〔エディトリアル〕 甲状腺内視鏡(補助下)手術の現状と展望

清水 一雄 ……………263(3)

腋窩アプローチ法による内視鏡下良性甲状腺腫手術

池田佳史・高山純一・高見 博……………265(3)

内視鏡下の良性甲状腺手術

—AAA-ETS について—

鈴木眞一・福島俊彦・竹之下誠一……………271(3)

吊り上げ法を用いた内視鏡補助下甲状腺手術

—悪性甲状腺腫に対する適応と現状—

五十嵐健人・赤須東樹・軸園智雄

岡村律子・清水一雄……………283(3)

甲状腺乳頭癌に対する内視鏡補助下甲状腺切除＋頸部リンパ節 D2 郭清

原 尚人・片山裕子・坂東裕子

八代 享・植野 映……………289(3)

バセドウ病に対する内視鏡下甲状腺亜全摘術

佐々木章・中嶋 潤・大淵 徹

馬場誠朗・新田浩幸・池田健一郎

栗原英夫・若林 剛……………295(3)

バセドウ病に対する内視鏡補助下甲状腺亜全摘術

—手術手技と治療成績—

山崎眞一・露口 勝・惣中康秀

和田大助・三宅秀則・日野直樹……………301(3)

6号 先端医療機器と内視鏡外科手術

最新の内視鏡治療機器

—NOTES への応用—

池田圭一・田尻久雄……………687(6)

OsiriX による内視鏡外科手術・NOTES ナビゲーションの有用性

—Wireless motion sensing 追従ナビゲーションと image overlay surgery—

杉本真樹・安田秀喜・幸田圭史

鈴木正人・山崎将人・手塚 徹

小杉千弘・樋口亮太・植村修一郎

土屋博紀・平野敦史……………693(6)

リアルタイムナビゲーションシステムの開発と腹腔鏡下手術への応用

小西晃造・富川盛雅・田上和夫

橋爪 誠……………703(6)

NOTES における遠隔操作型広角 CCD カメラポッドの有用性

大平 猛・安田是和……………711(6)

新しいメカニズムの多自由度鉗子 Radius Surgical System を用いた内視鏡外科手術

稲木紀幸……………723(6)

一体型マスタ・スレーブ・マニピュレータとハプティクス鉗子の開発

小澤壯治・熱田幸司・森川康英

下島直樹・北川雄光・下野誠通

大西公平……………729(6)

非接触硬さセンサの内視鏡外科手術における応用

川原知洋・岡島正純・金子 真

宮田義浩・赤山幸一・住谷大輔

吉田 誠・吉満政義……………735(6)

新しい HIF CZ 901 の開発と内視鏡外科手術における応用

板橋 明……………743(6)

特別報告

NOTES に関する二学会合同委員会特別報告

NOTES 白書：本邦における NOTES 研究の指針
2008 年 3 月

北野正剛・田尻久雄・NOTES 研究会白書作成ワーキンググループ……………257(3)

原 著

結腸癌に対する腹腔鏡下手術と開腹手術のsurgical site infection 発生率の検討

間 浩之・山口茂樹・森本幸治

富岡寛行・赤本伸太郎・絹笠祐介

齊藤修治・石井正之……………101(1)

小児内視鏡下手術 1,398 例の検討

—第 36 回九州小児外科研究会アンケート調査報告—

浅部浩史・岡陽一郎・甲斐裕樹

白日高歩……………	197(2)
大腸癌に対する腹腔鏡補助下大腸切除術 —開腹移行の術後経過に対する影響— 赤本伸太郎・山口茂樹・間 浩之 富岡寛行・森本幸治・絹笠祐介 齊藤修治・石井正之……………	203(2)
腹腔鏡下肝嚢胞開窓術 —1年以上の長期経過からみた有用性— 上野真一・迫田雅彦・久保文武 樋渡清司・立野太郎・北蘭正樹 新地洋之・夏越祥次……………	209(2)
細径腹腔鏡(2 mm 径)による非触知停留精巣の診 断と治療 吉田竜二・藤原利男・土岡 丘 岩谷さおり・薄井佳子・砂川正勝……………	307(3)
食道アカラシアに対する腹腔鏡下 Heller-Dor 法 21 例の検討 関野 康・佐近雅宏・三上和久 沖田浩一・草間 啓・関 仁誌 宗像康博……………	613(5)
肝嚢胞に対する腹腔鏡下天蓋切除術の検討 今里光伸・矢野浩司・門田卓士……………	751(6)
腹腔鏡下手術におけるリスクマネジメント —InsulScan® の使用— 亀山哲章・富田真人・井上史彦 李 慶文・三橋宏章・松本伸明 山内良兼・掛川暉夫……………	757(6)

症例報告

胸腔鏡下ドレナージにて治療した特発性食道破裂 の 1 例 廣間文彦……………	109(1)
腹腔鏡下に切除した S 状結腸神経鞘腫の 1 例 深見保之・寺崎正起・坂口憲史 村田 透・大久保雅之・西前香寿 ……	115(1)
腹腔鏡補助下結腸切除後の腸間膜欠損部に生じた 術後内ヘルニアによる腸閉塞の 1 例 仲本嘉彦・木川雄一郎・竹尾正彦 山本満雄……………	119(1)
腹腔鏡補助下幽門保存胃切除術を施行した Adachi VI 型の総肝動脈走行異常を示す早期胃癌	

の 1 例 徳永正則・福永 哲・三木 明 比企直樹・大山繁和・瀬戸泰之 山口俊晴……………	215(2)
ダブルバルーン小腸内視鏡により同定し、腹腔鏡 補助下に切除した小腸 GIST の 1 例 吉田康彦・岡田敏弘・麻野泰包 鈴木和夫・末岡英明・藤元治朗……………	221(2)
回盲部単純性潰瘍の術後再発に対し再度腹腔鏡下 手術を行った 1 例 沖津 宏・山村陽子・湊 拓也……………	313(3)
腹腔鏡下手術を施行した腸間膜嚢胞性リンパ管腫 の 1 例 渋谷雅常・竹内一浩・鄭 聖華 木村健二郎・内間恭武・康 純明……………	317(3)
直腸反転法を用いた腹腔鏡補助下超低位前方切除 術を施行した直腸内分泌細胞癌の 1 例 松本日洋・薄井信介・平沼 進……………	323(3)
腹腔鏡下に切除した虫垂粘液嚢腫軸捻転症の 1 例 京極典憲・北城秀司・海老原裕磨 川原田陽・奥芝俊一・加藤 紘之 ……	369(4)
胸腔鏡下手術が有効であった食道癌術後乳び胸の 1 例 清水 哲・渡辺浄司・中村誠一……………	375(4)
腹膜透析カテーテル位置異常に対し腹腔鏡下に整 復および peritoneal wall anchor technique で腹 壁固定を行った 1 例 中野雅人・矢島和人・松沢岳晃 丸山 聡・谷 達夫・畠山勝義……………	381(4)
切除不能幽門狭窄胃癌に対する腹腔鏡下部分的曠 置的胃空腸吻合術の 1 例 三松謙司・大井田尚継・川崎篤史 荒牧 修・久保井洋一・天野定雄……………	387(4)
腹腔鏡下胆嚢摘出術時に発見された副肝の 1 例 羽田匡宏・橋爪泰夫・大竹由美子……………	393(4)
腹腔鏡下 Hassab operation を施行した胃静脈瘤 の 2 例 山川俊紀・小野田裕士・岡 智 大橋龍一郎・鈴鹿伊智雄・塩田邦彦……………	399(4)
腹腔鏡下に治療しえた Meckel 憩室による腸閉塞 の 1 例	

石原 明・藤森 聡・松田和広
 竹中弘二・村上雅彦・草野満夫……………405(4)
 腹腔鏡補助下に最終診断し治療した Meckel 憩室
 の 1 例
 三澤良輔・内川裕司・窪田晃治
 高木 哲……………411(4)
 再発閉鎖孔ヘルニアに対するメッシュ・プラグに
 よる腹腔鏡下修復術の 1 例
 高井昭洋・井上 仁・岩川和秀
 飯森俊介・清地秀典・梶原伸介……………417(4)
 術前診断が可能であった胆嚢結腸瘻に対し腹腔鏡
 下手術を施行した 1 例
 森川孝則・佐藤 俊・深瀬耕二
 海野倫明……………423(4)
 腸管子宮内膜症に対する腹腔鏡補助下大腸切除術
 の 1 例
 秦 政輝・野中英臣・五藤倫敏
 奥澤淳司・武内裕之・坂本一博……………429(4)
 腹腔鏡下に完全切除し得た成人後腹膜リンパ管腫
 の 1 例
 川口 清・浦山雅弘・藤本博人……………435(4)
 胃体部が嵌頓した腹壁癒痕ヘルニアと傍ストーマ
 ヘルニアに対する腹腔鏡下修復術の 1 例
 大城望史・漆原 貴・香川直樹
 中原英樹・福田康彦……………441(4)
 胃前庭部・十二指腸が嵌頓した傍食道裂孔ヘルニ
 アに対し腹腔鏡下手術が有用であった 1 例
 西田十紀人・金丸太一・中村洋一郎
 阪田和哉・山本正博……………619(5)
 術中に明らかとなった腹腔鏡下左側胆嚢摘出術の
 1 例
 崎浜秀康・横田良一・山賀昭二
 長瀬英介・栗林 弘……………625(5)
 腹腔鏡補助下に切除した成人回腸重複症の 1 例
 安村友敬・斉田 真……………631(5)
 用手補助腹腔鏡下に摘出した成人仙尾部奇形腫の
 1 例
 細野雅義・金丸太一・高瀬功三
 森 至弘・中村洋一郎・石川 泰……………637(5)
 腹腔鏡下噴門形成術が有用であった超高齢者食道
 裂孔ヘルニアの 2 例

平下禎二郎・衛藤 剛・安田一弘
 野口 剛・白石憲男・北野正剛……………763(6)
 月経随伴性気胸に対する横隔膜部分切除後の横隔
 膜ヘルニア嵌頓に対し腹腔鏡下手術で修復し得た
 1 例
 岡本信彦・松井淳一・堀口速史……………769(6)
 巨大直腸内異物除去に有用であった腹腔鏡補助下
 手術の 1 例
 柳 健・笹島耕二・宮本昌之
 横山 正・丸山 弘・田尻 孝……………775(6)

手術手技

完全腹腔鏡下胃切除術における標本摘出の工夫
 —膈縦切開法
 河村祐一郎・金谷誠一郎・岩崎寛智
 川田洋憲・原田信子・五味 隆……………449(4)
 小児の胃食道逆流症に対する腹腔鏡下 Boerema-
 Filler 噴門形成術の経験
 木村拓也・米倉竹夫・山内勝治
 小角卓也・神山雅史……………453(4)
 腹壁癒痕ヘルニアに対する腹腔鏡下修復手術
 原田 浩・五代天偉・田村 功
 鈴木紳一郎……………783(6)

私の工夫

Web カメラと Note PC を用いたポータブル内視
 鏡下手術トレーニングシステム
 山本 滋・門倉光隆・片岡大輔
 野中 誠・川田忠典・手取屋岳夫……………123(1)
 胸腔鏡下前縦隔嚢胞摘出を目的とした S.A.N.D.バ
 ルーンカテーテル使用上の工夫
 平塚昌文・岩崎昭憲・吉永康照
 山本 聡・白石武史・白日高歩……………643(5)

連載

内視鏡外科手術室訪問
 第 1 回：内視鏡専用手術室新設について
 徳村弘実……………647(5)
 第 2 回：杏林大学内視鏡外科手術室
 森 俊幸・跡見 裕・東原英二……………780(6)

アンケート調査報告

内視鏡外科手術に関するアンケート調査

—第9回集計結果報告……………499(5)

日本内視鏡外科学会関連賞

第10回日本内視鏡外科学会「伊藤賞」発表
……………41(1)

第9回日本内視鏡外科学会「カールストルツ賞」
発表……………42(1)

第11回日本内視鏡外科学会「伊藤賞」発表
……………684(6)

第10回日本内視鏡外科学会「カールストルツ賞」
発表……………685(6)

第1回日本内視鏡外科学会「大上賞」発表
……………686(6)

会 報

「日本内視鏡外科学会」理事会議事録……………5(1)

「日本内視鏡外科学会」技術認定合格者
(泌尿器腹腔鏡)……………13(1)

「日本内視鏡外科学会」定款……………15(1)

「日本内視鏡外科学会」収支決算書……………24(1)

2006(平成18)年度会計監査報告書……………26(1)

「日本内視鏡外科学会」2008年度予算案報告

……………27(1)

「日本内視鏡外科学会」

役員(2007～2009年)一覧……………28(1)

「日本内視鏡外科学会」

名誉・特別・評議員一覧……………29(1)

評議員申請について……………129(1)

「日本内視鏡外科学会」理事会議事録……………249(3)

平成19年度日本内視鏡外科学会技術認定制度

消化器・一般外科領域 審査結果……………254(3)

技術認定制度合格者についての訂正とお詫び
……………347(4)

「日本内視鏡外科学会技術認定制度」実施のお知
らせ……………348(4)

「日本内視鏡外科学会技術認定制度」実施のお知
らせ……………481(5)

「日本内視鏡外科学会」理事会議事録……………669(6)

「日本内視鏡外科学会」技術認定合格者

(泌尿器腹腔鏡)……………678(6)

「日本内視鏡外科学会」収支決算書……………681(6)

2007(平成19)年度会計監査報告書……………682(6)

「日本内視鏡外科学会」2009年度予算案報告

……………683(6)